



吉野町だより

第 30 号

平成 18 年 9 月

1,140 部発行

<http://www3.ocn.ne.jp/~m-box/>

チャレンジ

日枝小学校校長 松永 昌幸

夏休み中の 7 月 28 日、複数会場に分かれ区小学校水泳大会が開かれた。本校も近隣の小学校 5 校の集まる会場に参加した。小学校の水泳大会とはいわゆる「選手」が出場するものではない。夏休みの練習に参加し、25 m 泳げる子、泳げるようになった子で希望するならだれでも出場できる。

そんな水泳大会で、子どもたちは自分の記録を縮めるなど、それぞれにがんばった。学校対抗となるリレーは応援も盛り上がった。本校は男子・女子とも優勝となった。そのようなことはうれしいのだが、もっとうれしいことがあった。

それは参加した子どもたちの人数である。本校が一番多かった。他の学校の二倍、三倍の人数である。

勝ち負けでなく、大会に出場してみる、練習に参加してみる・・・そんなチャレンジしてみようとする気持ち、子どもたちの意欲がうれしいのである。

「めんどくさい」「うざい」など、困難なことや気苦労なことを避けようとする風潮がある。「らくして得する」そんな風潮がある。

学校である。「がんばってみる」「努力してみる」「一生懸命やってみる」・・・そのような子どもに育ててほしいと願うのが「普通」だと思う。「結果は問わない、そこに向かっての努力・がんばりを大切にする」これが基本だと思う。

社会へ出ればそうはいかない。「結果がすべて」という側面を否定はしない。しかし、子どもたちには自分の将来に夢をもってほしい、そこに向かってがんばってみようとする気持ち・姿勢をもってほしいと思う。「結果より過程を大切にする」小学校においては、子どもたちが自分の可能性を試し、伸ばす機会、チャンス、場を大切にしたいと思う。

その意味で、多くの日枝っ子が区水泳大会に参加しチャレンジ精神を示してくれたことが、私にとってうれしく、そして、そのような日枝っ子を誇りに思う。

**地域の情報・吉野町町内会活動・行事は、この「吉野町だより」で発信
ご案内しております。**



横浜吉野町店

横浜市南区吉野町 3-16 アニメイトビル 2F

電話 **045-253-3801**

たしかな明日のお手伝い

地元のよきパートナー



横浜信用金庫

神奈川・東京に 60 店舗

18年度 吉野町 秋の祭礼予定表

今年は、陰祭りにあたり伊勢佐木町までの神輿連合渡御はありませんが、17日には町内一巡の神輿渡御を行います。山車にはお囃子が乗り、日枝小ブライトチェリーの金管バンドパレード、神輿の「ワッショイ」「ワッショイ」で、吉野町大通に賑わいを演出します。楽しく担げます。お気軽にご参加下さい。

十日程+

9月15日(金曜日) 御魂入れ 18:00～21:00

9月16日(土曜日) 宵宮 10:00～21:00

演芸 (出演 19:00 子供部)

9月17日(日曜日) 日枝神社大神輿御巡幸

①午前11時～12時 1回のみ

山車町内巡行 (子供部)

②午後1時～1時45分

日枝小金管バンドブライトチェリーパレード

③午後2時30分～4時30分

大人神輿町内渡御

演芸 カラオケ (出演 19:00 亀山、高木)

●山車

タスキの配布：山車を曳く子供に、参加証のタスキを配ります。子供部の役員にお申し込み下さい。

集合場所：日枝小側 歩道橋寄り、10時45分集合

●神輿

町内半天の貸出：神輿を担ぐ方は、町内半天を着用をお願いします。履き物は、底の柔らかい物ならOKです。申込、予約は松井(090-7940-2365)へまたは9/15、9/16、9/17の上記予定表に書いてある御酒所の開いてる時間帯にお越し下さい。貸出いたします。半天の使用後は、各自に洗濯して、アイロンを掛けてお返し下さい。

集合場所：吉野町御酒所前、午後2時15分集合

吉野町 童謡を歌う会

社会や学校から世界に誇れる日本の伝統的な心情を歌う童謡・唱歌の歌声が年々減っているのが現実です。日本の心のふるさと、童謡・唱歌を現代の子に歌い継ぎ、子供たちが元気な歌声を響かせる楽しい家庭・地域にしましょう。下記のとおり、童謡を歌う会を開催します。ご興味ある方、母子、おひとりでも結構です。ご参加お待ちしております。当日会場に直接お出下さい。

日時 10月7日(土曜日)

午前10時～11時

会場 吉野町町内会館

吉野町シャボン玉縁日

シャボン玉と銘打った真昼の縁日を8月19日開催いたしました。シャボン玉が飛ぶ縁日いかがでしたか。



吉野町会館前は、200名を超える会員の方であふれてしまいました。瞬間に、用意したものが無くなっていきます。

子供部のお母さん方10名が、金魚すくい、綿菓子、かき氷、輪投げ、生ビールの店を担当いたしました。



縁日にシャボン玉のアイデアは、藤商の進藤さんです。

風があったので、ジャンボシャボン玉は、思うように出来ませんでした。

万灯神輿渡御

お三の宮氏子青年会は、青年会会員と各町内の方々と交流を持ちたく、万灯神輿渡御を下記の通り執り行います。恒例行事の活性化を目的としており、半天、ダボ等自由です、どなたでもご参加出来ます。

記

日時 9月16日(土曜日)

御魂入れ 午後6時30分

お発ち 午後7時


集合 富士見川公園内(南吉田一丁目)

コース 南吉田町一丁目～二丁目～三丁目～四丁目～五丁目～日枝町五丁目まで。

地域密着営業研修社員

「プロフェッショナルアドバイザー(PA)」募集中

●法人ビジネスを中心とし、お客様のニーズに合わせた最適な保険を提案していくコンサルティング営業です。

 富士火災海上保償株式会社

横浜中央支店 TEL045-251-5626

横浜市南区吉野町2-5 採用担当 佐藤

広告・看板・デザイン・企画設計施工
店舗内外装の企画設計施工

 株式会社 勉強堂

本社 〒232-0014/横浜市南区吉野町2丁目6番地
TEL045-261-3037/FAX045251-0652
東京支店 〒160-0008/東京都新宿区三栄町9番地小澤ビル2階
TEL03-5363-8675/FAX03-3350-5541
大阪支店 〒530-0047/大阪市北区西天満3-5-18第3新興ビル6F
TEL06-6361-3520/FAX06-6361-3699

お三の宮伝説

北は大岡川、南は中村川の間は海だった。今より340年前日枝神社お三の宮から港に向かって釣鐘形をした入海だった。それを埋め立てたのが攝州能勢郡「現大阪」の出身で24歳で江戸に出て木石材を商っていた吉田勘兵衛は幕府の許可を得、私財を投じて1656年7月17日約35万坪の田畑の開発に着手した。しかし、翌年の1657年5月、13日間の集中豪雨で流失、工事中断に見舞われてしまった。天災の度に人身が動揺しては到底完成はおぼつかない、この上は神仏の加護を仰ぐ以外にないと考え日頃信ずる日蓮宗・身延久遠寺へ祈願の旅に出た。その途中「お三」と名乗る巡礼に遇い身の上話を聞いたのが吉田新田開発にまつわる人柱伝説の発端であった。

「お三」は実は仇を求めて諸国を巡っていたのだった。話を聞いた勘兵衛は「江戸諸国の人が集まる所だから私の家で待て」と江戸の自邸に「お三」を同行した。その後、仇が小田原に在住することが判明、さっそく関係方面に手を打ち、首尾よく仇討本懐を遂げる事が出来た。

その頃勘兵衛は1期目の工事が不成功に終わり失意の底にあった。当時こうした難事業には人柱を立て神仏の加護にすがるといふ世の伝えがあった。そこで「お三」は勘兵衛の恩に報いんものと決意し自ら人柱に立つことを申し出たのだ。勘兵衛は驚き感激もしたが人命の尊さを説き辞退したのだが「お三」の決意は変わらず遂に申し出を受けた。

万治2年(1659)9月祭壇に白衣の「お三」が登り「私は埋立の大事業に人柱となります。願わくば神仏の加護を垂れ給え」と念じ海中に身を投じた。こうしてさしもの難事業も寛文7年(1667)完成に漕ぎ着けた。その後「お三」の功を讃えその名に因んでお三の宮が現在地に建立されたそうである。

不思議なことにお三の宮の祭礼には雨の日が多い。伊勢佐木通りに祭り提灯がぶら下がり連飾りが風に揺れ笛太鼓の音が街に流れ始めると空が曇り雨が降り出すという伝説。「ああ今年の祭りもまたお三様の涙雨だよ」とつぶやいていた。

なお、日枝神社は、始め山王大権現又は、山王宮となりお三の伝説を付会しお三の宮と各様になったとされています。又、吉田勘兵衛は摂州能勢郡歌垣村出身で「丹波亀山城主波多野宗春の後なり」との記録があります。

(吉野クラブ)

吉野町町内会の会員特典

9月より、中華料理 上海軒さん・焼肉 大苑さんが、吉野町町内会フレンドシップ店に加わりました。

- 3丁目 庄や 吉野町店
特典：お通し 無料サービス
- 3丁目 おもや甘納豆店
特典：5%引き
- 4丁目 中華料理 栄来軒
特典：お一人100円引き
- 4丁目 中華料理 上海軒新館
特典：3人以上で行くと「料理1品」をサービス
- 日枝町3丁目 焼肉 大苑
特典：「ナムル」をサービス

「吉野町町内会員証」の呈示で、上記の吉野町フレンドシップ店において、会員の特典が受けられます。皆様ぜひ会員証をご活用下さい。

お三の宮地区ウォーキング大会

秋の風を感じながら横浜の街を歩きましょう。

※※横浜みなどみらいコース※※

阪東橋公園→関内大通り公園→赤レンガ倉庫→横浜海上防災基地

実施日 10月22日(日曜日)
集合 阪東橋公園に午前8時45分
スタート 午前9時(雨天決行)
募集人員 各町 10名(お弁当付き)
申込は、松井(090-7940-2365)
主催：お三の宮地区体育指導委員



行事は、参加者数が?で企画していく。企画案は、イメージから入り、どんどん膨らませていく。しかし、最終案は多少のアイデアを加えた、普通に常識的な行事に落ち着いてくる。そしていつもこの企画で何人の参加が見込めるかに頭を悩ませる。足らないで走り廻るのは嬉しい。余って料理の処分を考えるのは、疲れが残る。夏休み企画の「ソレイユの丘」「シャボン玉縁日」は、共に予想以上の参加をいただき、今年の夏は、お陰様で、疲れは残りませんでした。次はまつりだ。……

吉野町の歌詠み
草刈女己れの影も刈りて去る
そのかみの一揆の寺の蟻地獄

芳政

企画婦人靴卸

TAKEI Co., Ltd.

武井商店株式会社

横浜・東京

吉野町町内会 指定業者

葬儀一式を町会特別価格で承ります。

心を込めてお世話させていただきます。

有限会社 藤 商

(24時間受付) ☎0120-127-594

南営業所：横浜市南区前里町 3-67-2

本社：横浜市港南区芹が谷 3-34-2

9月の行事・町内活動のご案内

9月2日（土曜日）	町内会より敬老祝品を贈呈（70才以上）
9月3日 午前8時～	阪東橋公園多目的広場の清掃（子ども部）
9月4日（月曜日） 午後4時～5時	子ども部 日本舞踊教室（西崎緑保先生）
9月4日（月曜日） 午後7時30分～	常会（兼役員会）・終了後→祭礼実行委員会
9月10日（日曜日） 午前10時～	吉野クラブ（敬老月間）定例会
9月10日（日曜日）	生活安全友の会 パトロール集合：19:30 吉野町交番前
9月11日（月曜日） 午後4時～5時	子ども部 日本舞踊教室（西崎緑保先生）
9月17日 午前8時～	阪東橋公園多目的広場の清掃（婦人部）
9月27日（水曜日）	生活安全友の会 パトロール集合：15:30 吉野町交番前
10月22日（日曜日）	お三の宮地区ウォーキング大会 （みなとみらいコース）

地区行事 と お知らせ

9月16日（土曜日）	お三の宮日枝神社例大祭 万灯神輿（午後7時）
9月17日（日曜日）	お三の宮日枝神社例大祭 大神輿巡行
9月21日～30日	秋の全国交通安全運動 「安全は 心と時間の ゆとりから」 「高齢者 模範を示そう 交通マナー」
9月22日（金曜日） 午後1時30分～	南区交通安全総ぐるみ大会 （南公会堂）
9月28日～ 10月1日 （最終日午後3時まで）	第31回 南区文化祭 区民美術展 （午前10時～午後5時） 会場：横浜市吉野町市民プラザ2階ギャラリー
10月1日（日曜日） 午前10時～午後3時	第15回 いきいきふれあい南なんデー 会場：大岡健康プラザ、大岡はらっぱ 詳細は、回覧および南区広報をご覧ください。

吉野町町内会行事掲載ホームページ：<http://www3.ocn.ne.jp/~m-box/>

10月の役員常会は、10月3日（火曜日）午後7時30分 開催。

内容および町内活動についてのお問い合わせ

会長 武井 靖 雄 090-5345-0787
吉野町だより編集・総務 松井 清 志 090-7940-2365

E-mail: kiyoc@aqua.ocn.ne.jp